

エム・ケー■28周年感謝の会

取り組み更に重ねる

物流施設などの不動産開発・販売会社、エム・ケー（小林勤社長、東京都日野市）は6日、取引のある事業者や地権者らを招き、「28周年感謝の会」を開いた。小林社長は「無事に28周年を迎えられた。皆さまの日頃の支援と協力のたまもの。心より感謝申し上げます。今年は、2015年優良企業表彰（東京都信用金庫協会主催）で、

地権者らを迎え、親交を深める



最優秀賞の『しんきんゆめづくり大賞』を受賞するなど、非常に感動の1年だった」と振り返った。

「当社は100年企業を目指しており、まだまだ厳しい道のりを乗り越えないといけない。毎年着実に実績を積み、顧客の信頼と安心を確保できていると思うが、更に取り組みを重ねて

いく。一層の協力をお願いしたい」と呼び掛けた。八木敏郎・多摩信用金庫理事長は「エム・ケーは揺るぎない地盤を築き上げていく。未来を見つめ、顧客ニーズに応える事業計画にはいつも感銘を受けている。今後も共に成長していきたい」と祝辞を述べた。吉見剛・茨城県産業立地推進東京本部長は「日本の信頼と実績を持つエム・

ケーに、非常にハードルの高い五霞町での土地区画整理事業を引き受けていただき安心していい。一緒に頑張っていきたい」とあいさつした。

特別講演では、元NHK理事待遇アウンサーの松平定知・京都造形芸術大学教授が「伝えること（コミュニケーション）」と題して講演した。

（高橋朋宏）